

2022 年度  
創発的研究支援事業 年次報告書

研究担当者	新村 毅
研究機関名	東京農工大学
所属部署名	農学部
役職名	教授
研究課題名	家畜における致死的暴力性の起源の解明と制御
研究実施期間	2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日

**研究成果の概要**

本研究課題は、共食いなどに代表される家畜の致死的暴力性の分子基盤を解明し（目標 1・2）、家畜化の起源を明らかにすると共に（目標 3）、問題行動の制御を目指すものである（目標 4）。ステージゲートまでは、攻撃的つつき（目標 1）および羽毛つつき（目標 2）の分子基盤を明らかにする。2022 年度は、表現型解析を中心に行い、全国のニワトリリソースの中で、攻撃的つつきあるいは羽毛つつきの頻度が多い・少ない集団を明らかにし、それらの集団のサンプルを用いて全ゲノムシーケンス（DNA-seq）および RNA-seq を実施し、制御遺伝子の候補を抽出した。また、目標 1 では、攻撃パターンについても同様に解析を行い、分子基盤を明らかにすると共に、国際共同研究により世界のニワトリリソースの遺伝基盤を明らかにした。